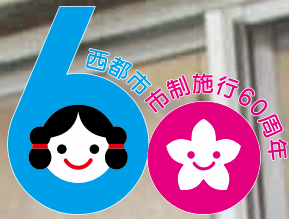


はばたけ未来へ 伸びゆく西都

広 報



さいと

11

2018 Vol.619
November



親子でチャレンジ！
みそ
美味しい味噌ができますように♪

特集

- 西都市を襲った台風 24 号の残した爪痕 (P4～5)
- 11 月 1 日、西都市は還暦を迎えました (P6～9)
- 図書館へおいでよ！ (P10) ■歯・口腔の健康～子ども編 (P11)
-  名誉市民 羽田 正治さん (巻末)

相談・その他

司法書士による消費生活無料相談（要予約）

日時 11月6日（火）13時～16時
※次回は12月4日（火）
※相談時間は1人30分です。
会場 市コミュニティセンター 1階相談室
予約・問い合わせ 生活環境課 ☎43-1589

行政相談

日時 11月8日（木）10時～12時
会場 市コミュニティセンター 1階相談室
問い合わせ 生活環境課 ☎43-1589

無料人権相談

日時 11月20日（火）10時～15時
会場 市コミュニティセンター 1階
問い合わせ 市民協働推進課 ☎43-1204

無料法律相談（要予約）

日時 11月20日（火）13時30分～16時
会場 総合福祉センター
予約・問い合わせ 社会福祉協議会 ☎43-4613

西都児湯消費生活相談センター 巡回相談（要予約）

日時 11月21日（水）10時～12時、13時～15時
会場 市コミュニティセンター 1階相談室
予約・問い合わせ 生活環境課 ☎43-1589

休日納税相談

日時 11月25日（日）9時～16時
会場 市役所税務課
問い合わせ 税務課 ☎43-1061

交通事故相談（要予約）

日時 平日の9時～16時
会場 西都地区交通安全協会
問い合わせ 生活環境課 ☎43-3485
西都地区交通安全協会 ☎43-0294

母子手帳交付

日時 毎週火曜 13時～13時30分
会場 保健センター1階
問い合わせ 健康管理課 ☎43-1146

県内一斉消毒の日

期日 11月20日（火）※毎月20日
問い合わせ 農政課 ☎43-0382

国民健康保険高齢受給者証・

後期高齢者医療被保険者証の交付式

日時 11月30日（金）9時～
会場 コミュニティセンター3階
該当者 昭和23年11月2日～12月1日生
まれの国民健康保険の方、昭和18年
12月1日～12月31日生まれの方
※該当者には文書を郵送します。
問い合わせ 健康管理課 ☎43-0378

イベント

西都市市制施行 60 周年記念 第 32 回 西都古墳まつり

日時 11／3（土・祝）10時～22時
4（日）10時～16時
会場 西都原御陵墓前広場
内容 3日：神楽まつり、たいまつ行列、炎の祭典 など
4日：奉納行事、御陵墓の一般参拝 など
【問い合わせ】観光協会 ☎41-1557

西都市市制施行 60 周年記念 第 22 回 都於郡城址まつり

日時 11／10（土）18時30分～（前夜祭）
11（日）9時～（本祭）
会場 都於郡城本丸跡
内容 【前夜祭】ステージイベント、花火大会 など
【本祭】武者行列、抽選会、せんぐまき など
【問い合わせ】都於郡地域づくり協議会 ☎44-6372

宮崎県中学校駅伝競走大会

日時 11／11（日）
スタート時間 女子：10時20分 男子：11時30分
スタート・ゴール地点 市役所正面玄関前
【問い合わせ】スポーツ振興課 ☎43-3478

第 30 回 西都市相撲選手権大会

日時 11／18（日）受付 8時30分、開会式 9時
会場 都萬神社境内
内容 市内外の参加者による相撲大会。ちゃんこ鍋の振る舞いも
【問い合わせ】市相撲連盟 事務局（田宮） ☎44-6066

西都市市制施行 60 周年記念 西都市さわやか福祉のつどい

日時 11／25（日）9時30分～
会場 県立産業技術専門校 講堂（体育館）
内容 午前の部：競技（アジャタ・パン食い競走など）
午後の部：レクリエーション
【問い合わせ】福祉事務所 障害福祉係 ☎43-1206

西都市市制施行 60 周年記念 第 12 回 ほきたふれあい市

日時 11／25（日）9時～ ※小雨決行
会場 市穂北支所駐車場および穂北地区館集会所
内容 農作物や魚介類、雑貨などの店舗が出店予定
【問い合わせ】穂北づくり協議会事務局 ☎080-6463-2010

九州中学校駅伝競走大会

日時 12／1（土）
スタート時間 女子：10時30分 男子：11時40分
スタート・ゴール地点 市役所正面玄関前
【問い合わせ】スポーツ振興課 ☎43-3478

まちなかギャラリー夢たまご ☎42-0027

■開館時間 10時～17時 ■休館日 月曜
11／4（日）まで ハロウィン塗り絵展
11／6（火）～11（日） 工房「木里呼」家具展
11／13（火）～18（日） 「一の会」絵画作品展
11／20（火）～25（日） パッチワーク・キルト展
11／27（火）～12／2（日） 航空イラスト展

※駅伝当日（11/11、12/1）はコース周辺の交通規制が行われます。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

さいと カレンダー

イ イベント 相 相談 他 その他 ★ さいとくポイント進呈事業

11	3	土	イ	西都古墳まつり	イ	★市総合文化祭 芸能大会・さいと子どもフェスティバル ☎43-5048	文化の日		
	4	日							
	5	月	イ	斗山ベアーズ（韓国プロ野球）秋季キャンプ（27日まで） ☎スポーツ振興課 43-3478					
	6	火	イ	市小学生陸上記録会（西都原運動公園） ☎43-3438	相	消費生活無料相談			
	7	水	イ	市小中学校音楽大会（市民会館）8時10分～11時50分 ☎43-3438					
	8	木			相	行政相談			
	9	金	イ	西都市教育文化祭（市民会館）9時～17時 ☎43-3438					
	10	土	イ	都於郡城址まつり	イ	MUSIC Monthly①（※詳細は P9）、第 33 回相輪祭＆さいとぶちマルシェ ☎35-4029			
	11	日	イ	宮崎県中学校駅伝競走大会、★防災講習会 ★記紀の道を歩こう会 ☎30-3045 ☎30-3090					
	12	月							
	13	火							
	14	水							
	15	木	イ	穂北神社秋季大祭（15 時～） ☎41-1557 三宅神社大祭（10 時～） ☎41-1557					
	16	金							
	17	土	イ	市制施行 60 周年記念式典（※詳細は P9）、市立図書館 30 周年記念イベント（※詳細は P10）、西都原考古博物館 国際交流展 関連講座 ☎41-0041					
	18	日	イ	西都市相撲選手権大会、MUSIC Monthly②（※詳細は P9）、南方神社秋季大祭（15 時～24 時） ☎41-1557					
	19	月	イ	都萬神社秋季大祭（10 時 30 分～） ☎43-1238					
	20	火		相 無料法律相談 相 人権相談 他 県内一斉消毒の日					
	21	水		相 西都児湯消費生活相談センター巡回相談					
	22	木	イ	中山棒踊（市指定無形民俗文化財）中山神社 ☎41-1557					
	23	金	イ	銀鏡神社秋まつり ☎41-1557、岡富住吉神社秋季大祭 ☎42-5237、MUSIC Monthly③（※詳細は P9）		勤労感謝の日			
	24	土	イ	尾八重神楽（国選択無形民俗文化財）尾八重小学校跡運動場（舞殿） ☎41-1557					
	25	日	イ	★さわやか福祉のつどい、ほきたふれあい市、MUSIC Monthly④（※詳細は P9）	相	休日納税相談			
	26	月		市税などの納期のお知らせ 納付期限＝11月30日（金） ●国民健康保険税（5期） ◆介護保険料（5期） ◇後期高齢者医療保険料（5期） ※口座振替、国保・後期高齢者医療保険料ではコンビニ払いも利用できます。納期内の納入をお願いします。 問い合わせ ●税務課 ☎32-1001 ◆健康管理課 介護保険係 ☎43-3024 ◇健康管理課 高齢者医療係 ☎43-0378				他	国保高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証の交付式
	27	火							
	28	水							
	29	木							
	30	金							
12	1	土	イ	九州中学校駅伝競走大会、夜話会 Vol.4（※詳細は P19）					
	2	日							
	3	月							
	4	火		相 消費生活無料相談 相 人権相談					
	5	水	イ	★木喰上人生誕 300 年 西都市歴史民俗資料館企画展（平成 31 年 3 月 3 日まで）（※詳細は P9）					

この広報紙内に掲載されている電話番号で、市外局番の記載がないものは、全て（0983）になります。

CONTENTS

	目次
2	さいとカレンダー
4	西都市を襲った台風 24 号の残した爪痕
6	西都市は還暦を迎えました
10	図書館へおいでよ！
11	歯・口腔の健康～子ども編
12	さいとの話題
18	くらしの情報・プレゼント
20	名譽市民 羽田 正治さん

今月の表紙

10月6日、児童館主催の「おみそ作りにチャレンジ」が下三財で行われ、参加者は熱心な表情で取り組んでいました（詳細はP14）。

休日在宅医

休日在宅医は変更になることがあります。
事前に電話でご確認ください。

月	日	曜	病院名	主な診療科目 電話番号
11	3	土	上山医院	整形外科 43-1129
	4	日	西都児玉眼科	眼科 43-3456
	11	日	いわみ小児科医院	小児科 42-1500
	18	日	こうの整形外科	整形外科 43-2200
	23	金	黒木胃腸科医院	内科・胃腸科 43-1304
	25	日	水田内科医院	内科 43-1115
12	2	日	大塚病院	形成外科・整形外科・皮膚科 43-0016

茶臼原小学校
後藤美咲さん
6年

今月の題字

西都市を襲った台風



道路を塞ぐ木々



倒壊したビニールハウス



道路を塞ぐ土砂



大規模な土砂崩れの現場



冠水した田畑



道路決壊現場



電柱の被害現場

大型で非常に強い台風24号が、9月29日から30日にかけて、日向灘を北上。本市も暴風や大雨に見舞われ、倒木や土砂崩れ、農業被害などが発生しました。また一部地域では、停電・断水が起きるなど市民生活へ多大な影響がありました。

市としては今後とも早期の復旧を目指し全力をあげて取り組んでまいります。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

台風24号接近に伴う庁内体制などの経緯

庁内体制会議	9月28日(金) 11時30分
情報連絡体制	9月29日(土) 10時00分 配備
庁内体制会議	9月29日(土) 13時00分 ※大雨による浸水が懸念される地区(田中、鳥子、牛掛、山城、深長)の要支援者に対し、自主避難の呼びかけと支援 18時00分 避難完了
災害警戒本部	9月29日(土) 21時00分 設置・会議
避難準備・高齢者等避難開始情報	9月29日(土) 21時30分 発表 ※田中、鳥子、牛掛、山城、深長(576世帯1,376人)
大雨警報・洪水警報・暴風警報	9月29日(土) 22時49分 発表
災害警戒本部	9月30日(日) 0時00分 会議 6時00分 会議 9時00分 会議 10時30分 会議
土砂災害警戒情報	9月30日(日) 10時55分 発表
災害対策本部	9月30日(日) 11時00分 設置 11時40分 会議
避難勧告	9月30日(日) 13時00分 発表 ※市内全域(12,022世帯29,608人)市内在「土砂災害危険度3に達した」との連絡を県から受け発表
災害対策本部	9月30日(日) 15時00分 会議 17時00分 会議 17時15分 解散
災害警戒本部	9月30日(日) 22時00分 解散
情報連絡体制	9月30日(日) 22時00分 解除

※【土砂災害危険度】とは、土砂災害の危険度が高まった地域を詳細に示す情報です。「注意」から「危険度3」までの5段階があり、「危険度3」はいつ土砂災害が発生してもおかしくなく、すぐに危険な場所から離れるべき段階です。今回も含め、降雨の状況によっては突然この段階に達することがあります。

被災された皆さまに 心よりお見舞い申し上げます 押川 修一郎

9月末、本県に接近した台風24号により、県内は甚大な被害を受けました。本市でも電気をはじめとするライフラインが途絶するなど、市民生活に大きな影響を及ぼし、特に基幹産業である農業に大きな被害をもたらしました。災害の怖さを再認識したところです。今回の台風で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

市では、台風接近に伴い発表された各警報や雨量、河川の水位状況に応じて随時、災害対策本部会議などを開催し、台風通過後は被害状況の把握などに努めたところであります。

その経緯ではありますが、まず29日午後に庁内体制会議を行い、浸水が予想される地区の高齢者など要支援者の方々へ避難の呼びかけと自主避難者の受け入れを開始。30日の9時頃から13時過ぎまで大雨と強風で外出も出来ない様な状況でしたが、雨風が弱まった15時過ぎに市内の状況を見ると風景が一変。道路の至る所に杉の倒木などが見られ、通行は遮断、ビニールハウスの倒壊や破損、冠水した露地野菜など大変な被害状況を目の当たりにしました。直ちに危機管理課、建設課、農政課の職員を中心に被害調査を指示。調査報告を受け、優先的に通学路や生活道路などの復旧に着手しました。

しかし、被害が市内全域に及び、さらに停電復旧も倒木などのために困難を極め、遅いところでは1週間を要するなど、市民生活に多大な影響がありました。農業用ビニールの臨時収集などを行いましたが、大きな被害を受けた農林関係被害への支援対策については、国・県に対し強く働きかけを行ったところであります。

今後も引き続き、被害に遭われた皆さまが1日でも早く平穏な生活に戻れるよう、各関係機関と連携して迅速に対応してまいります。



▲10月16日河野知事が市内の被害状況を視察。被災した農家の営農再開に向け要望書を提出しました。

台風被害に伴うお知らせ

※詳しい内容につきましては各問い合せ先までご相談ください。

「罹災証明書」の発行手続きについて

【申請に必要なもの】

・罹災証明申請書(危機管理課窓口か市ホームページから入手)

・印鑑(認めても可)

・被害状況が分かる写真

【その他】

調査などのため、発行までにある程度の期間を要します。詳細は危機管理課まで。

■問い合わせ

危機管理課 ☎43-0380

住居の消毒について

床上床下浸水のあった住居(店舗・倉庫は除く)に対し、消毒作業を行います。ご希望の方は健康管理課まで。

※消毒後に、罹災証明書、または被災時の写真などの提出が可能です。方は、提出をお願いします。

■問い合わせ

健康管理課 ☎43-1146

市税などの減免申請について

災害により住宅・家財・土地・償却資産または農作物などに被害を受けた方は、市県民税・固定資産税・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料が、軽減または免除される場合があります。

す(条件あり)。

また、災害により納入・納付することが困難な場合は、申請により納期限の延長・徴収を猶予することがあります。

■問い合わせ

税務課 市民税係 ☎32-1009

資産税係 ☎43-1197

納税係 ☎32-1001

健康管理課 介護保険係 ☎43-3024

国保係・高齢者医療係 ☎43-0378

就学援助制度

お子さまを市内小・中学校へ就学させる際、経済的な理由で困りの保護者の方に対して、学用品費など費用の一部を援助しています。災害により市民税または固定資産税の減免措置を受けた方についても本制度の対象となります。

援助を希望される方は、お子さまが在籍する市内小・中学校の事務室で申請手続きを行ってください。

※市内小・中学校の両方にお子さまが在籍している場合、中学校に申請してください。

【援助の内容】

学用品費、体育実技用具費、通学用品費、学校給食費など学校教育に必要な費用の一部を補助

■問い合わせ 教育政策課 学校教育係 ☎43-3438

11月1日、西都市は還暦を迎えました

「わがまち西都、

60年の軌跡」

昭和33年11月1日に西都市が誕生して、本年11月1日に市制施行60周年を迎えました。そこで、西都市の60年間の軌跡を、主な出来事や写真で振り返ってみたいと思います。また、今後予定されている60周年記念事業をご紹介します。

昭和33年「西都市」誕生

昭和33年4月1日、西都町、都於郡村、三納村が合併し、当時、県下最大の町となりました。さらには「西都」の飛躍的發展を図るため同年11月1日、市制を施行しました。当日は市街地で記念パレードが行われ、市を挙げて市制施行を祝いました。



昭和49年 上水道給水開始

昭和47年度に着工した上水道事業で、完成した一部地域について、昭和49年9月25日に上水道給水を開始しました。また翌年1月28日には、給水開始を記念して穂北坂江の高砂浄水場で「通水式」が行われました。



昭和54年 第34回国民体育大会開催

昭和54年10月、本県で第34回国民体育大会が開催され、本市はバドミントンと軟式野球の競技開催地となりました。また、開会式には子ども下水流白太鼓踊が披露され、市民を挙げて国民体育大会を盛り上げました。



昭和33年	児湯郡西都町、三納村、都於郡村が合併。同年11月1日市制を施行
昭和34年	都於郡地区奈良瀬坂でナウマンゾウの骨の一部が南九州で初めて発見される
昭和35年	洪水調整を目指して三財川総合開発事業を着工
昭和36年	三財川電源開発工事の起工式を行う。国分寺跡の発掘調査が行われる
昭和37年	三財村、東米良村が西都市に編入される。都於郡で伊東満所生誕350年祭を開催
昭和38年	西都商業高等学校が新設される。九州最大の巨大ダム「一ツ瀬ダム」が完成
昭和39年	市役所新庁舎が竣工し、開庁式を行う
昭和40年	銀鏡神社新面(二面)が県有形文化財に指定される
昭和41年	国内最初の特別史跡公園「西都原古墳群」の整備に着手
昭和42年	桜町大火災発生。人家が密集した地域のため22棟が全焼(45世帯109人被災)
昭和43年	西都市民憲章、市歌、市民音頭を制定
昭和44年	尾八重農村集団自動電話が開通。市街地以上の普及率となる
昭和45年	市営尾八重牧場が完成し、乳牛や和牛の放牧を開始
昭和46年	下水流白太鼓踊が国の選択無形文化財に指定される
昭和47年	社会教育の拠点として、西都市公民館が開館
昭和48年	市の木(ヤマモモ)、花(ミツバツツジ)、鳥(ウグイス)を制定
昭和49年	市上水道給水を開始。一ツ瀬青果市場が開場
昭和50年	穂北坂江高砂浄水場で上水道通水式を行う
昭和51年	西都・児湯広域市町村圏事業として進められていたゴミ処理場が木城町に完成
昭和52年	皇太子ご夫妻が西都原をご視察。西都原運動公園野球場、市民体育館が完成
昭和53年	働きながら学べる高等職業訓練校が完成
昭和54年	天皇陛下が西都原をご視察。第34回国民体育大会を開催
昭和55年	速川神社参道のつり橋が落下し、7人が死亡、15人が重軽傷を負う
昭和56年	洪水と渇水時に備えて、長谷治水ダムが完成
昭和57年	伊東マンショ遺跡400年記念顕彰大会を開催
昭和58年	西都原古墳研究所が開設。市防災行政無線が開局
昭和59年	国鉄妻線が廃止され70年の歴史に幕を下ろす
昭和60年	妻駅西地区市街地再開発事業が完成
昭和61年	学校給食センターが完成し、市内13の小・中学校の児童・生徒に給食の提供を開始
昭和62年	妻線線路跡に自転車・歩行者専用道路が開通

昭和38年 九州最大の巨大ダム「一ツ瀬ダム」完成

昭和38年5月、全長420メートル、高さ130メートル、最大出力18万キロワット、西日本最大の「一ツ瀬ダム」が完成しました。一ツ瀬ダムの完成により安定した電力が供給されるようになりましたが、ダムの建設に伴い、民家355戸、田畑39ヘクタール、山林620ヘクタール、学校6校などが湖底に沈みました。



昭和42年 桜町大火災発生



昭和42年12月12日、桜町の通称「寿湯」のかま場付近から出火。通報が遅れた上、水の便が悪く、古い木造家屋の密集、狭い道路が災いして瞬間に燃え広がり、22棟、約3,000平方メートルが全焼しました。

昭和59年 妻線廃止

昭和59年11月30日、国鉄妻線が廃止され70年の歴史に幕を下ろしました。当日は、長年親しんだ列車を見送ろうと、市民やカメラマンなど約3,000人が詰めかけ、妻線とのお別れに名残を惜しみました。



昭和60年 妻駅西地区市街地再開発事業

昭和60年10月12日、旧妻駅西地区に建設が進められていた再開発ビルが完成。1、2階はショッピングセンター、2階と3階の一部には働く婦人の家、3階は市文化ホールとなっており、ショッピングセンターと公共施設を併せ持つ再開発ビルは全国でも珍しく、当時、多くの自治体関係者などからの視察がありました。



平成30年 西都原古墳群日本遺産認定

平成30年5月24日、西都原古墳群、生目古墳群(宮崎市)、新田原古墳群(新富町)が日本遺産に認定されました。今後、日本遺産のブランド力による、観光客の増加が期待されます。



平成22年 口蹄疫発生

平成22年5月22日、都農町で感染が確認された口蹄疫が本市でも発生しました。本市では牛11,785頭、豚8,550頭、その他77頭、合計20,412頭の貴重な家畜が殺処分され、多くの人々が心を痛めました。



平成5年 世界ベテランズ陸上大会開催

平成5年10月10日、世界ベテランズ陸上大会、クロスカンントリー競技が西都原特設コースで開催されました。世界48カ国・地域から約1,600人のベテランアスリートが集い、健脚を競いました。この大会を記念して、2年後の平成7年から西都原クロスカンントリー大会が開催されるようになりました。



昭和63年 ヤクルトスワローズ二軍、春季キャンプを実施

昭和63年2月、ヤクルトスワローズの春季キャンプが西都原運動公園で実施されました。これ以降、毎年絶えることなくヤクルトスワローズのキャンプが本市で行われています。



平成21年 市内全体で、連携型小中一貫教育の取り組みを開始
平成22年 口蹄疫が発生。本市で20,412頭の家畜が殺処分される
平成23年 日向国分寺跡が国史跡として指定される
平成24年 長崎県西海市と姉妹都市盟約を締結
平成25年 自転車レース「西都原エリデン」4時間耐久を開催
平成26年 伊東マンショ肖像画がイタリアで発見される
平成27年 地域福祉推進の拠点となる、生きがい交流広場が完成
平成28年 西都市史(通史編上・下巻)(資料編)(年表編)を発刊
平成29年 さいとくポイント制度が開始
平成30年 西都原古墳群が日本遺産に認定される。台湾宜蘭県と姉妹都市盟約を締結

昭和63年 ヤクルトスワローズ二軍、春季キャンプを実施
平成元年 過疎化により、寒川地区の住民が集団移転
平成2年 下水処理浄化センターが供用を開始
平成3年 15年にも及んだ三財川筋地区の水田・農地整備が完成
平成4年 全国高等学校総合体育大会女子バドミントン競技を開催
平成5年 世界ベテランズ陸上大会・クロスカンントリー競技を西都原で開催
平成6年 西都原古墳群の保存と活用について考える「古墳サミット」を御陵墓前広場で開催
平成7年 世界ベテランズ陸上大会を記念し、第1回西都原クロスカンントリー大会を開催
平成8年 第9回ねりんピックマラソン大会・サイクリング交流大会を開催
平成9年 椎原トンネルが開通。土地改良歴史資料館が開館
平成10年 有楽椿の里、西都原運動公園屋内練習場、西都市総合福祉センターが完成
平成11年 県教育委員会が寺崎地区に日向国衙跡を確認
平成12年 都於郡城跡が国史跡として指定される
平成13年 東九州自動車道(西都IC-宮崎西IC:16.8キロメートル)が開通
平成14年 西都市地域イントラネットシステムが稼動
平成15年 西都原ガイダンスセンター「このはな館」が開館
平成16年 第55回全国植樹祭が西都原で開催。記念式典に天皇皇后両陛下が出席
平成17年 台風14号襲来。多くの被害をもたらす
平成18年 第1回西都原このはなマラソン大会を開催
平成19年 本市初の地域づくり協議会を三納地区に設置
平成20年 西都市(西都市グリーンツーリズム協議会)が、国から「子ども農山漁村交流プロジェクト受入モデル地域」に指定される

平成16年 第55回全国植樹祭開催



平成16年4月25日、第55回全国植樹祭が西都原で開催され、記念式典には天皇皇后両陛下がご出席されました。また、向陵の丘では樹木47種類の苗木8,500本の記念植樹が行われました。

平成13年 東九州自動車道開通

平成13年3月31日、東九州自動車道、宮崎西インターチェンジから西都インターチェンジ16.8キロメートルが開通しました。鉄道が通っていない本市にとっては、早期の高速道路整備が望まれていました。



市制施行60周年記念式典・記念事業のご紹介

●西都市市制施行60周年記念式典
日時…11月17日(土) 午前10時
会場…西都市民会館
概要…市政発展に貢献された方々を表彰します。式典にはどなたでも参加できます。

●MUSIC Monthly
日時…11月10日(土)～25日(日)
会場…西都市民会館
概要…市内で活動している者・団体などを中心とした、ジャンル別の音楽コンサートを開催します。観覧無料
内容…11月10日(土)「能」体験講座
11月18日(日)吹奏楽
11月23日(金・祝)クラシック・合唱
11月25日(日)和太鼓、ビッグバンドほか

●『木喰上人と西都』
(木喰上人誕生300年記念)
日時…12月5日(水)～
平成31年3月3日(日)
場所…西都市歴史民俗資料館ほか
概要…日向国分寺の住職でもあり、多くの仏像などを制作した木喰上人の生誕300年を記念して企画展を開催。写真・年表などのパネル展示のほか、個人所有の木喰上人作仏像・掛け軸などを展示します。



第2次えがおで元気に健康さいと

(楽しく・ふれあい・ささえあい)

～歯・口腔の健康～ 子ども編



「第2次えがおで元気に健康さいと」(平成26年～35年度計画)は、西都市民の健康づくりの基本指針となるものです。生涯を通じて市民一人一人が、主体的に健康づくりに取り組み、地域ぐるみで個人の健康を支える環境づくりを推進し、健康寿命の延伸と健康格差の縮小を実現することで、「楽しく・ふれあい・ささえあい、笑顔で元気に暮らせるまち西都」の実現に努めます。分野別目標のひとつに「歯・口腔の健康」があります。

- 【めざす姿】
- ① バランスの取れた食事を心掛け、よくかんで食べる
 - ② 歯と歯茎の状態にあった歯磨きの方法を身につける
 - ③ かかりつけ歯科医を持ち、定期的な歯科健診や予防処置を受ける

【取り組み】

家庭では…

- ・かかりつけ歯科医を持ち、丁寧な歯磨きやバランスの取れた食生活を心掛けます。
- ・正しい姿勢をとり、しっかりかむよう心掛けます。
- ・定期的な歯科健診や歯科保健指導を受け、子どもの歯・口腔の健康づくりに取り組みます。
- ・フッ化物を利用します(歯磨き粉・フッ化物塗布・フッ化物洗口)。
- ・おやつは決められた量・時間を守り、糖分(甘いジュースやお菓子)の摂り過ぎに注意します。
- ・少なくとも小学校低学年までは仕上げ磨きをします。



保育所などでは…

- ・正しい歯科保健知識を提供し、園児などの歯・口腔の健康づくりに取り組みます。
- ・歯磨き指導やフッ化物応用に取り組みます。

学校では…

- ・児童・生徒が歯科保健に対する知識を持ち、実践できるよう取り組みます。
- ・歯磨きなど、歯科保健活動を実践できる環境を整えます。
- ・歯・口腔の清潔保持や歯周疾患の予防、望ましい食生活の理解を図ります。

歯科医師会では…

- ・かかりつけ医として、歯・口腔の健康づくりに取り組みます。
- ・西都市や保育所などの歯科保健事業に積極的に取り組みます。
- ・学校が実施する歯科保健活動を積極的に支援します。

行政では…

- ・正しい歯科保健知識について啓発します。
- ・関係機関と協力し、歯と口腔の健康づくりに取り組みます。
- ・学校に正しい歯科保健知識や歯科保健に関する情報を提供します。
- ・小中学校でのフッ化物応用について、調査・研究を行い検討します。

【「第2次えがおで元気に健康さいと」で定めた指標】

項 目		現状値		最新値 (H29年度)	目標値 (H35年度)
1	むし歯がある児童割合の減少	1歳6カ月児	H24年度	2.6%	1.6%
		3歳児		33.3%	18.2%
2	1人当たりの平均むし歯数の減少	12歳児	H24年度	1.38本	1.31本
		3歳児		1.31本	1本
3	間食時間を決めている児童割合の増加	1歳6カ月児	H24年度	68.4%	63.0%
		3歳児		53.4%	53.5%
4	仕上げ磨きを1日1回以上している児童割合の増加	1歳6カ月児	H24年度	76.7%	84.4%
		3歳児		76.5%	89.4%
5	フッ化物を利用している児童割合の増加	3歳児	H26年度	44.0%	57.6%
6	糖分(甘いジュースやお菓子)の摂り過ぎに気を付けている児童割合の増加	3歳児	H26年度	59.0%	56.6%
7	定期的に歯科健診を受けている児童割合の増加	3歳児	H26年度	36.8%	40.4%
				40.4%	47%

※平成30年度は中間評価を行い、後期計画の目標値および取り組みを検討し、より効果的な歯科保健事業を目指します。

11月8日は『いい歯の日』です。

◆「8020運動」推進の一環として日本歯科医師会により制定されました。「お口の健康は全身の健康の源」と言われており、小さい頃から歯をしっかり守っていくことが大切です。

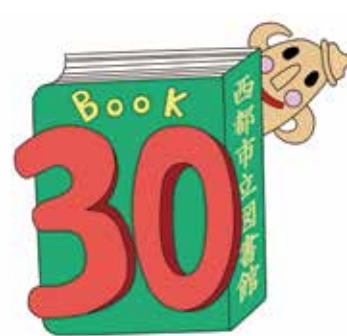


■問い合わせ / 健康管理課 健康推進係 ☎43-1146



図書館へおいでよ!

西都市立図書館は来年6月1日に30周年を迎えます。それを記念して図書館では、読書がもっと楽しくなる取り組みを企画! 皆さん、ぜひ図書館へお越しください!



▲貸し出し用バックに!
よこやま ひろき
妻高校3年 横山 大輝さん



▲図書館利用者カードに!
はしくち とおま
妻北小1年 橋口 昊天さん

開館30周年を記念し、7月3日から8月31日にかけてロゴマークを募集しました。市内外から総勢145名の応募があり、小学校・中学校・高校の3つの部からそれぞれ最優秀賞を選出。最優秀賞の作品を活用して利用者カード、読書通帳、貸し出しバックにデザインし、30周年をPRしていきます。最優秀賞を受賞した3作品をご紹介します。

募集したロゴマークを
記念グッズに活用!



▲『読書の通帳』の表紙に!
くろぎ ゆい
妻中学校3年 黒木 結衣さん

『読書の通帳』には
借りた本の名前や著者名、
本の値段が記載されます♪



11月17日から『読書の通帳』の運用が始まります。市立図書館内に設置する読書通帳機で、半年分の貸し出し記録を記載することができ、世界にないだけの『読書の通帳』を作ってみませんか?
西都市立小・中学校の皆さんは学校より配布予定ですので、それまでお待ちください。

あなたの読書歴が
一目瞭然!

図書館30周年記念イベントを開催!

日時 11月17日(土) 9時～

会場 市立図書館

- 内容
- 30周年ロゴ決定入賞者 表彰式
 - こどもの家保育園・あさひ幼稚園の園児らによるマーチング演奏
 - 市政60周年関連 企画展(12月2日まで) 公文書や官庁公印など貴重な資料を展示
 - 日本遺産応援ブース(12月2日まで)
 - 上映会 『西都市30周年記念西都市のあゆみ』など3作品を上映。懐かしの西都市が蘇ります。
 - 古本市 ●読書通帳機の運用開始

問い合わせ 社会教育課 図書館係 ☎43-0584

市内の児童・生徒の皆さんは
学校から市立図書館の本が
借りられるように!
12月1日から、『西都市図書館連携システム事業』が始まります。市内小・中学校の児童・生徒の皆さんは、学校の図書室の窓口から市立図書館の本を借りることができ、読書通帳には学校から借りた図書館の本も記載できます。
市立図書館にぜひ遊びに来て
くださいね♪

市内の児童・生徒の皆さんは
学校から市立図書館の本が
借りられるように!

わが家のアイドル（未就学児）・紙面で紹介してほしい市民（小学生以上）の情報・表紙の題字（さいと）は随時募集中です。市総合政策課 さいとアピール係まで TEL 32-1011 メール：koho@city.saito.lg.jp

MIC チャレンジプログラム in 西都

10/6~8



宮崎大学生が企画！ 留学生と妻高生の異文化交流

まがたま館で、（新）妻高生11人と宮崎大学生、同大学の留学生が3日間交流するプログラムが開催されました。これは西都市と宮崎大学が包括連携を結んでいることが縁で、宮崎大学生が6月末から企画。高校生は留学生を西都原へ案内し、古代体験館で勾玉と一緒に作ったり、子ども白太鼓踊を披露したりして西都市の文化を伝え、留学生は出身国の文化や郷土料理を教え、交流を深めました。

単語だけでも十分通じて、お互い言葉を教え合うことができ楽しかったです。今回交流できたバングラデシュなどの国にいつか行ってみたいです。



参加した（新）妻高校1年
岩元 花穂 さん 江藤 愛望 さん



企画を担当 宮崎大学 3年 農学部
川口 虹穂 さん 高橋 真央 さん

高校生と留学生が話しやすい雰囲気をつくるのに苦労しましたが、3日目には互いに話も弾んでいるようで安心しました。今回、私たち自身も西都市の知らないことを発見できたので良い経験になりました。



ジンバブエからの留学生
アミエル シバンダ さん
AMIEL SIBANDA さん

西都市はとても静かで、住むのにもいい町ですね。将来は宮崎の子どもたちに英語を教える先生になりたいと思っています。また西都市にも遊びにきます♪

平郡十五夜踊

9/22



鉦や太鼓、歌声響く 平郡地区の秋の風物詩

三納平郡公民館周辺で、「平郡十五夜踊」が披露されました。これは毎年、旧暦8月の十五夜に近い土曜日に五穀豊穰を願い踊られるもので、市無形民俗文化財に指定されています。この踊りは元々男踊りでしたが、担い手不足で戦後途絶えていたところを、昭和30年に集落の女性が復活させました。この日、会場には多くの地域住民やカメラマンが駆けつけ、華麗な舞に見入っていました。

この地区に嫁いで約45年間、この踊りを続けています。今は後継者を探するのに苦労していますが、伝統あるこの踊りを無くさないよう、これからみんなで頑張っていきたいですね。



平郡十五夜踊 代表 浦川 千江子 さん

西都市内であった出来事や市政の動き、活躍する市民の方や学生の声などを紹介します。

さいとの話 さいとだい

NHK のど自慢

9/16

予選を勝ち抜いた20組の白熱のステージに会場は大いに盛り上がりました！



西都市市制施行60周年を記念して、「NHKのど自慢」が市民会館で開催されました。前日の予選会ではなんと約220組が参加し、審査を経て20組が本戦出場を決めました。本戦当日は市内外から約900人の観客が詰めかけ、繰り広げられる熱いステージに湧き立ちました。優勝は「たしかなこと」を歌った外山裕二さん（上三財）に決定！またゲストの水川きよしさんは「勝負の花道」、石川さゆりさんは「花が咲いている」を披露し、放送終了後も2人の熱いステージは続きました。

東京ヤクルトスワローズ 西都キャンプ 30 周年写真展

10/13~

30年の歴史を感じる写真が並ぶ！
現役選手のユニフォームやバットも



はにわつば九郎



宮崎県内で「みやぎフェニックス・リーグ（秋季教育リーグ）」が行われました。西都原運動公園野球場では16試合が開催。市内外から熱心なファンが観戦に訪れ、声援を送りました。また、フェニックス・リーグ期間中に合わせ「東京ヤクルトスワローズ 西都キャンプ30周年写真展」を西都原ガイダンスセンター（このはな館）で開催。選手たちの懐かしい写真や現役選手のユニフォームなどを展示しました。

みやぎフェニックス・リーグ オープニングセレモニー

10/8~

フェニックスリーグ開幕
16試合が西都原で開催！



鹿児島市から 石堂 宏和 さん ご家族

家族全員ヤクルトファンです。3年ぶりに西都市まで観戦に来ました。注目の選手は 村上 宗隆 選手！

ちいさな美術館



かわむら おうしろ ちゃん
西都カトリック幼稚園・6歳
作品「楽しかった玉入れ」

運動会で
みんなで投げた玉入れが
楽しかった♪
将来はパパと同じ
警察官になりたい！

西都市戦没者追悼式

10/6



市民会館で「市戦没者追悼式」が行われました。式には戦没者の遺族など約300人が参列し、本市の戦没者・戦災死没者1465人の冥福を祈りました。式ではトランペットの演奏に合わせて出席者全員で黙とう。穂北中学校3年の山田陸斗さんが平和への思いを発表しました。参列者は一人ずつ祭壇に向かって献花を行い、祈りをささげました。

サポカー体験

9/28



西都警察署駐車場で「安全運転サポート車（サポカー）体験試乗会」が開かれました。これは、交通安全の故防止に向け、交通安全の意識向上や最新技術の周知を図るために同署が開催したもの。市内の高齢ドライバーら約20人が参加しました。参加者は、自動ブレーキなどを搭載したサポカーに試乗。設置された障害物の手前で急停止する機能を体験しました。

家族でみそ作り体験

10/6



下三財の本部みそこうじでみそ作りの体験講座が開かれました。これは子どもたちに食の大切さを学んでもらおうと、児童館が毎年この時期に実施。市内から親子連れ14人が参加しました。会場が蒸した大豆の香りでいっぱいになる中、参加者は塩と混ぜ合わせ、ほぐしたこうじと蒸した大豆を丁寧に混ぜるなどの工程を体験。みそは熟成期間を経て、12月に完成予定です。

小学生の作文



妻南小学校 4年
よしの 吉野 あんり さん

題名 『楽しかった食育学習』

わたしが、食育学習で、一番心にのこったのは、西都市のエモ牛の話です。

口ていえきがあつて、牛をころさないといけなくなった時、まっ先に少し前に生まれたばかりの子牛が目にかんだそうです。その子牛たちがかわいそうでかわいそうで、母牛といっしょにうめてあげたと聞いて、私もとても悲しかったです。今でも口ていえきのことを気にして、牛の前に出るときは消どくをして出ると聞いて大変だなと思いました。そんな生産者の苦労があつて私たちはお肉を食べることができているので、これからは今まで以上にありがたく食べようと思いました。

西都市には他にもいろいろな食材があつて、どれもとても有名だそうです。全国で生産量が1、2位になっているものも多いと聞いてびっくりしました。あらためて西都市は自然ゆたかで、いい食材もたくさんあつていいところだなと思いました。

認知症サポーター講座 三財小

10/5



三財小中学校で、「認知症サポーター養成講座」が行われました。これは認知症に関する正しい知識を学んでもらうことを目的に、西都市が毎年開催しているもの。同小6年生と三財地区の民生・児童委員ら約35人が参加しました。講座では認知症の方への声の掛け方や、認知症を予防する体操、ゲームなどが行われ、参加者は楽しみながら知識を深めていました。

初めて参加しました。子どももノリノリで、楽しんで作業ができました。毎日おみそ汁を食べているので、12月の完成が待ち遠しいですね。



市内から参加 しまだ ゆうき さん
そのこ 園子 さん
はるき 明輝 ちゃん ご家族



三財小 6年 えとう こかね さん

リングが柿色で温かさを感じました。認知症の方を見かけたら声をかけて、困っていたら助けたいと思います。

11月無料体験学習 受付中

期間: 11月9日(金)～11月30日(金)

くもん書写の楽しさを、無料体験で実感してください。

くもんの書写は、選べる4教科 /

ペン習字 かきかた

筆ペン 毛筆

広告

KUMON

西都三納教室 指導者: 河野
西都市大字平部1138-1
毎週水曜日 13:00～20:00
毎週土曜日 8:00～13:00
TEL:090-8621-7142

西都妻教室 指導者: 加藤
西都市聖陵町1-68 聖陵コーポ201号
毎週月曜日 14:00～20:00
毎週火曜日 15:00～19:00
TEL:090-3668-3912

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

広告 全品50%OFF (一部商品を除く)

創業100年祭

ありがとうセール開催

11月10日(土)▶▶▶11月18日(日)

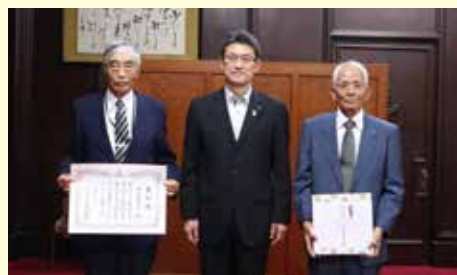
梶衣料品店 KAJI

☎0983-42-2000
西都市御舟町2-18
営 10:30～18:30
休 水曜日

▲QRコード 地図が表示されます

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

インタビュー



▲ 10月18日 河野知事から表彰



▲ 記紀の道を清掃。台風が過ぎた後の落ち葉のかき出しや倒木を片付け



▲ 多いときで週4日行方グラウンドゴルフでは、お互いに声を掛け合いながら元気にプレイ♪ 笑い声が響きます。

張ってるね」と声をかけてくれ、顔馴染みもできました。今回の受賞はとても励みになります。受賞をきっかけに、活動に関心を持つ人が増える嬉しいですね」と笑顔で話してくれました。

平成30年度宮崎県都市緑化功労者知事表彰を受賞
稚児ヶ池公園や記紀の道の美化活動5年間継続

法元高齢者クラブの皆さん

年間80回以上の美化活動！
法元高齢者クラブの皆さんは、普段グラウンドゴルフなどで使用する稚児ヶ池公園の芝生広場を中心に、芝生の養生や草刈り、ごみ拾いや花・樹木の管理など、年間80回以上活動しています。

自分たちで使う場所は自分たちでも綺麗にする
県外へ視察に行った際、公園や広場が綺麗に管理されて気持ちが良く感じ、自分たちの町にある伝承地なども綺麗にしなければと思ったのが始めたきっかけ。地域住民や観光客へのおもてなしの気持ち、そして地域の子どもたちが安全に自由に遊べるようクラブの皆さんで取り組んでいます。『自分たちの庭』だと思って活動しています。清掃中、道行く人が「おはよう」「頑張ってるね」と声をかけてくれ、顔馴染みもできました。今回の受賞はとても励みになります。受賞をきっかけに、活動に関心を持つ人が増える嬉しいですね」と笑顔で話してくれました。

市政レポート

安全安心なまちづくりを目指して
平成30年度 県民のつどい 開催

10月17日、メディキット県民文化センターで表彰式が開催。西都市からは防犯功労団体として西都市区長連絡協議会、暴力追放功労者として後口昌賢さん、横山邦夫さんが表彰されました。

生活環境課 市民生活係 ☎ 43-3485

10/15 東米良診療所で懇親会



東米良診療所で、同所の職員や研修医と地域住民の懇親会が行われました。

9/19~23 西都市美術協会展



市民会館で開催。「西都原」をテーマにした絵画や写真など78点が展示されました。

9/15~17 アンブロ・プログレッシブ・ユースカップ



清水台総合公園多目的広場で開催。市内外8チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

9/15 大阪で初披露 銀鏡神楽 特別公演



大阪市の国立文楽劇場で公演。「星神楽」など代表的な舞を披露し、観客を魅了しました。

10/8 第60回九州地区民族芸能大会 尾八重神楽披露



佐賀県で開催。宮崎県を代表して出場し、約520人の観客の前で舞を披露しました。

10/5 県立西都原考古博物館 国際交流展 オープニング



県立西都原考古博物館で開催される国際交流展のオープニングセレモニーが行われました。

9/28 優良運転者等表彰式



西都警察署で開催。交通安全に功労のあった22人1事業所1団体が表彰されました。

輝ラリ！西都っ子

西都・西米良 英語暗唱弁論大会で最優秀賞



(右) 穂北中 3年 濱砂 羽伶さん (暗唱の部)
(左) 妻中 3年 横山 瑞樹さん (弁論の部)

『夏休みの終わりくらいから約1カ月練習してきました。体育祭準備と並行して練習するのは大変でしたが、優勝できて嬉しいです』

10/12 昭和のうたコンサート



市文化ホールで開催。「真っ赤な太陽」など懐かしの名曲に会場は盛り上がりしました。

10/14 ハロウィン さいとぶちマルシェ



仮装した来場者にはお菓子が配られ、多くの子どもたちでにぎわいました。

全九州小学生バドミントン選手権大会に出場



妻北小・妻南小バドミントン選手の皆さん

『週に3回、約3時間、メンバー同士励まし合いながら、みっちり練習しています！大会では日頃の練習の成果を発揮できるよう頑張ります！』

図書館情報 ☎ 43-0584

11月の閉館日
5日、12日、19日、26日

BOOKS ～市立図書館の新刊より～
オススメの本

『ブックカバーとノートカバーの作り方』
えかた けい／著 日貿出版社



ネクタイやハンカチなどお気に入りの布で作るブックカバーや縫い針の代わりとすてきなアイロン裁縫が可能なチャレンジングで、オリジナルのブックカバーとノートカバーの作り方

『3びきのこぶたと4ひきめのこぶた』
きしら まゆこ／さく 教育画劇



誰もが知っている「3びきのこぶた」。もしもそこが現れたら、そのままだと進めず、仕掛けてお話を開いて読むと4ひきめのかわい

いこぶたの話の2通りが楽しめる。みんながハッピーになるエンディングにも注目。

広報紙（抜粋記事）を音声訳したテープをご希望の方はこちらへ
音声訳ボランティア「ひかり」 ☎ 32-0910

イベント 県庁前楠並木 「さいと青空市」

市地場産業振興協議会会員による物産展。農林水産物や加工品などを販売します。

■日時 11月22日（木）
10時～15時30分

■会場 県庁前楠並木通

■問い合わせ 商工観光課 ☎ 43-3222

イベント 新田原エアフエスタ前夜開催 夜話会 Vol. 4

ゲストに、新田原救難隊のU・125Aパイロット、UH-60Jパイロット、救難員、機上整備員

(FE)、機上無線員（RO）の各1名を迎え、トークショーを行います。

■日時 12月1日（土）
開場 16時45分
映写 17時～（30分間）
開会 17時30分～19時30分予定

■会場 市文化ホール

■入場料 無料（整理券必要）

■整理券配布場所 ショッピングセンターパオインフォメーション、市文化ホール 働く婦人の家 合同事務所

※遠方の方は、郵送にて対応します。ご連絡ください。

■問い合わせ DEVELOP・SAITO ☎ 35-4029

イベント 宝くじふるさと ワクワク劇場

■日時 平成31年2月10日（日）
開場 13時30分、開演 14時

■会場 市民会館

■内容 宝くじ社会貢献広報事業として実施する演芸イベント（第一部）

有名漫才コンビ、有名落語家によるお笑いオンステージ（第二部）

ほのぼののこメディ劇場 ※吉本新喜劇メンバー、一般向けオーディション開催予定

■問い合わせ 社会教育課 社会教育係 ☎ 43-3479

募集 宮崎いのちの電話 電話相談員 第1期生募集

いのちの電話は、訓練を受けたボランティア相談員が電話を通して「親身になって聴いてくれる聴き手」になり、一人でも多くの人が生きる喜びを見出せる手助けをする事を目指し活動しています。

■応募資格 ①20歳以上の方 ②電話相談を担当できる心身の健康を有する方 ③いのちの電話の活動趣旨に賛同し、相談員として積極的に活動に参加する意欲のある方

■応募方法 問い合わせ先までお電話ください。その後、申込書類を郵送します。

■募集期間 12月7日（金）まで

■研修日程 平成31年1月13日（日）～9月中旬 14時～17時

■会場 宮崎県精神保健福祉センター

■参加費用 20,000円

■問い合わせ 電話 ☎ 880-0841 宮崎市吉村町大町甲1931番地 医療法人真愛会 高宮病院総務内 宮崎いのちの電話 設立準備事務局 ☎ 0985-33-9557

■人口 29,569 (-39) ■男 13,892 (-29) ■女 15,677 (-10)
■世帯数 12,005 (-17) ■転入 54 ■転出 70
■出生 14 ■死亡 37 ■高齢化率(65歳以上) 35.67%

平成30年
10月1日

人の
動き

市ホームページでも情報を配信しています
<http://www.city.saito.lg.jp>

あなたも地域づくり協議会に加入しませんか？
三納地域づくり協議会 ☎ 45-1134

お茶の時間を含め2時間余り。運動に加えて、大事なのが頭を使うことです。二つの事を同時に行うことに重点を置き、実施しています。発声練習や

出前講座の内容は、休憩・お茶の時間を含め2時間余り。運動に加えて、大事なのが頭を使うことです。二つの事を同時に行うことに重点を置き、実施しています。発声練習や



先日行われた出前講座
みんなで楽しく合唱や手足の運動♪

介護予防の出前講座《内容》

『音楽とリズム運動で健康と笑顔の増進』

- 笑いヨガ
- 口腔（お口）体操で誤嚥予防
- 言葉遊びや回想で脳トレ
- ボールや楽器を使い手足の運動
- 季節の歌を合唱（手話・ハンドベルなどでリズムカルに）
- お茶・おしゃべりタイム

早口言葉、ハンドベルや簡単な手話を取り入れ、笑いの中に少し脳トレも。大きな声を出し、リズムに乗って体を動かします。

全員が生きていきと元気よく体を動かしている表情、そして「若返ったわ」「楽しかったわ」の言葉に勇気・元気を頂ながら

”出前講座 実施中です！”

今月のリポーター



三納地域づくり協議会
副会長 河野 範子 さん

地域づくり協議会から

地域の情報

プレゼント (提供：西都市観光協会)

『鮎のよしの』の「鮎商品」



※お好きなものをお選びいただけます。

『鮎のよしの』の「鮎商品（1,000円分相当）」を3人の方にプレゼントします。

プレゼント応募方法
はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記まで応募ください。締切は11月30日（当日消印有効）です。※賞品をこのはな館まで取りに来られる方に限ります。※当選者には後日連絡します。【宛先】〒881-8501 西都市広報担当「プレゼントもらっちゃおう11月号」係 または、Eメール：koho@city.saito.lg.jp まで。

9月号プレゼント『黒木一明さん』の「ポストカード」の当選者です。おめでとうございます。

日 高 みち子 さま (三 宅)
小 玉 雄 子 さま (三 納)
結 城 千代子 さま (三 宅)

11月17日公開！

大迫力のVR映像で
西都市の古代ロマンを
体感してください！



西都市に伝わるニギノミコトとコノハナサクヤヒメの神話をもとに初めて制作されたVR映像が11月17日に公開されます。

雄大な西都市の景色と神話の世界観に思わず引き込まれること間違いなし！観光で訪れた方はもちろん、



▲ニギノミコト



▲コノハナサクヤヒメ

市民の皆さんにも楽しんでいただける内容になっています。VR映像は動画投稿サイトYouTubeで公開されるほか、都萬神社、このはな館では常時VR機器を置いておりますので、ぜひご覧ください♪

羽田正治さん

名誉市民

農業関係者では初めて

羽田さんはこれまで宮崎ブランドの推進や、口蹄疫禍の際は被害の拡大防止・終息後の復興などに尽力。常に宮崎農業の第一線で活躍されてきました。

羽田さんの農業への思いは小学生の頃にさかのぼります。「近所に住むおじさんが、毎日のように、土壌や肥料の本を『読め読め』

と持ってきた。そういう本を読んでいるうちに、農家の皆さんの役に立つ仕事が出来たいと思うようになり、農協職員を志しました」

現役バリバリ！
グローバルな視点持つて

「農業はさまざまな人々の英知の結集であり、長い時間をかけて築き上げてきたたもの。この努力を無駄にしたいくない」と話す羽田さん。現在は福岡を拠点

とする「九州農水産物直販株式会社」の相談役として、九州農水産物の、香港や台湾、シンガポールなどアジア各国への販路拡大を狙い、日々まい進しています。「アジアは今、世界各国から優秀な人材が集まっている。そこで宮崎のブランドイメージをいかに広く深く浸透させていくかが大事」と、80歳を超えた今でも農業への熱い思いが消えることはありません。

子どもたちにエールを！

「今の時代、出来ないことはない。何でも出来ます。自分の可能性を信じて、夢に向かって突き進んでほしい。そして、この西都市の未来を担う子どもたちがくすくと育つ環境をどう作っていくか、大人たちの役割も非常に大事だと思います。オール市民でふるさと・西都市を盛り上げていきたいですね」



1937（昭和 12）年生まれ、山田出身。妻高、県立農業協同講習所を経て、1959（昭和 34）年に都於郡村農業協同組合（現・JA 西都）入り。同 JA 組合長、JA 宮崎経済連副会長などを歴任し、2002 年から 14 年まで同経済連会長。08 年～11 年まで全国農業協同組合連合会（JA 全農）副会長を務めた。

元気の秘訣

「草刈りがいい運動になってます。休みの日は家の前の道路のあちからこちまでずっと作業するんですよ」と元気いっぱい。「若い頃は仕事で忙しく、地域活動になかなか参加できなかった。今の自分があるのは地域の皆さんのおかげ。自分ができることで少しでも恩返ししていきたい。最近では草刈り機の刃をプレゼントされることもあるんです」と笑顔で話してくださいました。